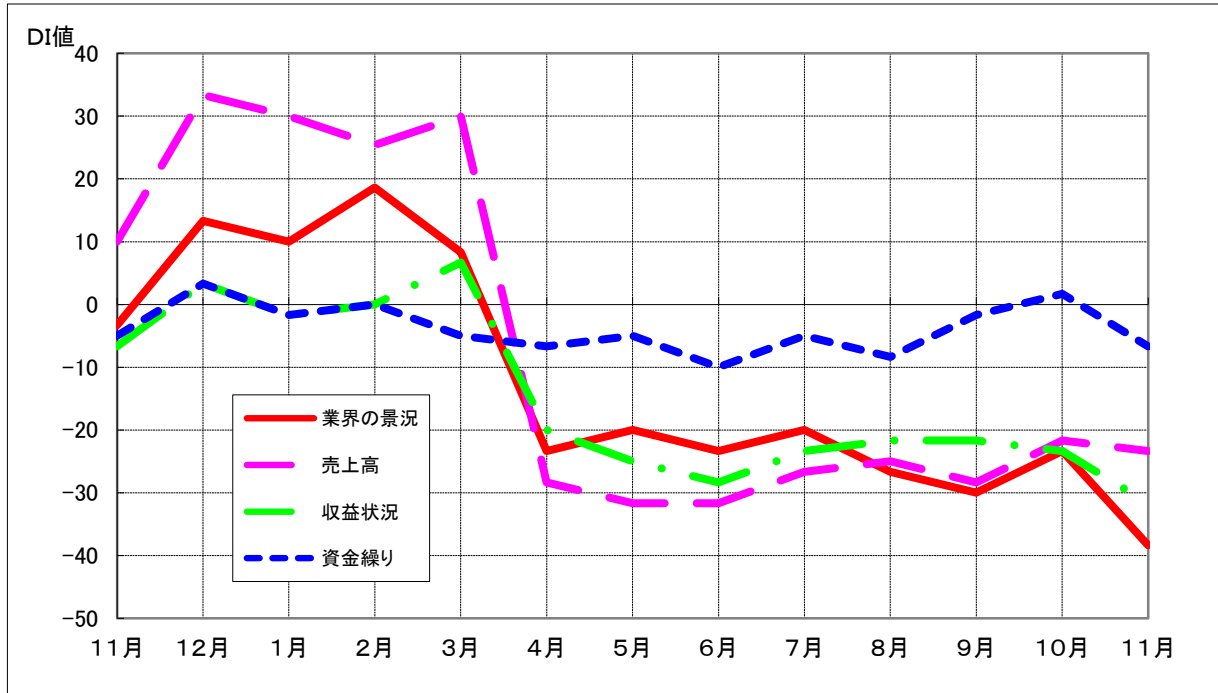


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成25年11月～平成26年11月

単位:ポイント



	H25		H26										
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
業界の景況	-3.3	13.3	10.0	18.6	8.3	-23.3	-20.0	-23.3	-20.0	-26.7	-30.0	-23.3	-38.3
売上高	10.0	33.3	30.0	25.4	30.0	-28.3	-31.7	-31.7	-26.7	-25.0	-28.3	-21.7	-23.3
収益状況	-6.7	3.3	-1.7	0.0	6.7	-20.0	-25.0	-28.3	-23.3	-21.7	-21.7	-23.3	-31.7
資金繰り	-5.0	3.3	-1.7	0.0	-5.0	-6.7	-5.0	-10.0	-5.0	-8.3	-1.7	1.7	-6.7

○11月のDI値は前月と比べ、全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は15ポイント、「売上高」DI値は1.6ポイント、「収益状況」および「資金繰り」DI値は8.4ポイント悪化した。前年同月と比べると、こちらも全項目が悪化した。「業界の景況」DI値は35ポイント、「売上高」DI値は33.3ポイント、「収益状況」DI値は25ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイント悪化した。

11月は前月比・前年同月比ともに上記全項目が悪化する結果となった。連絡員からは、需要期ではあるものの出荷量は伸びず総じて低調との報告や受注は低調で横ばいの状況が続くとの報告が寄せられたほか、消費税増税の影響が長引いている等の報告も寄せられており、全体の業況は弱い動きとなっている。

○組合の特記事項からは、製造業では、建具製造業から、11月も景況は好転せず、来年春の年度末工事は動き出しているものの、その前の12月の景況が気がかりであるとの報告が、ハウスウェア製造業からは、受注動向に目立った改善は期待できず、慎重な見方をする企業が多いとの報告が出ている。非製造業では、スポーツ用品小売業から、メーカーが円安の影響を受けているのか、海外生産の商品の入りが悪く注文しても在庫がないなどの悪循環となっているとの報告が、左官工事業からは、消費税増税後、仕事量の減少傾向が見られるとの報告が出ている。